

英軍・アレン元大尉「敬意と感謝を日本に伝えて」

## 指揮官が機内から拳手の敬礼。救助活動を妨害も攻撃もしなかった。

もうすぐ次の号が出てしまうというタイミングですが、最近非常に気に入っている「歴史通1月号」から、あの有名となった「海の武士道」続編のご紹介です。恵隆之助氏のお陰で日本海軍の感動的な秘話を知ることが出来て思ったのは、実はこうした話は発掘すればまだまだ沢山あるのではないかと感じました。

今回はショートストーリーですが、やはり日本海軍の武士道に通じる話です。大東亜戦争初期、マレー沖海戦で帝国海軍航空部隊はイギリスが世界に誇ったプリンス・オブ・ウェールズとレパレスを撃沈しましたが、勝負あったというところで帝国海軍がとった「整然とした行動」がイギリス海軍の将兵を驚かせ、感激させたという実話です。

歴史通1月号、特集は「尖閣・朝鮮半島は歴史問題だ」と「坂の上の雲」。日々の時局ネタを追っていると間違いなくストレスと血圧があがりますが、この歴史通を読む時間は「心に沁みる」というか「心にストンと落ちる」ような素敵な時間を体験できるようになりました。

本当は「戦前・戦中の日本、日本軍は悪いことばかりした」という酷い自虐史観の持ち主の反日左翼にこそ読んで欲しい内容ですが、私達も「日本の凄さ」を再確認する意味で、恵隆之助氏「雷艦長工藤俊作・英米が脱帽した海の武士道」から一部の部分を抜粋してお届けします。(海の武士道の動画も再録しました)。



歴史通1月号は定価860円で全国の書店で好評発売中です。

### 「偉大なる帝国海軍」

(前略)並行して、工藤元艦長遺族の連絡先を探し続けるなかで、フォール脚から私に対しても協力依頼があった。その時、私は初めて救助の実相を知ることになるのだが、じつに深い感動に包まれたのを今でも明瞭に覚えている。

これまで日清・日露の両戦役における帝国海軍の美談が語られる場はあっても、こと第二次大戦となると「武士道のカケラもなかった」とする、偏向的な批判さえ珍しくなかったからである。それだけに、私の「工藤艦長の消息」調査にも力が入った。

工藤元艦長に関する情報としては、山形県出身・米沢興譲館中学卒業という二件しかなかった。そこで、山県銀行の役員や「雷」航海長だった長谷川清澄元少佐に支援をお願いした。その結果、地元在住の青木厚一元海軍少佐の尽力によって、ご遺族と墓所が判明。

CONTENTS		歴史通 1月号 2011 January	
<p><b>特集「坂の上の雲」</b> 日英同盟を呼んだ男 <b>柴五郎</b> 日本を救ったユダヤ人シフ クリストファー・スヒルマン 中村彰彦 127</p> <p>広瀬武夫は海軍カレーを食べたか 古庄幸一 94</p> <p>天皇家はなぜ焼け跡に立ったか 諏訪澄 182</p> <p>今だから言える 権力の「奥の院」マル秘話 さかもと未明 20</p> <p>英米が脱帽した「海の武士道」 三宅久之 143</p> <p>戦後自虐史観の方程式 恵隆之助 174</p> <p>高山正之 226</p> <p>西郷隆盛 石平 200</p> <p>北康利 212</p> <p>藤森篤 4</p> <p>いま蘇る史上最強の零戦21型伝説 外川淳 98</p>		<p>総力特集 <b>尖閣・朝鮮半島は歴史問題だ!</b> 安倍晋三 69</p> <p>1 <b>「戦後体制」の脱却を</b> 古田博司 154</p> <p>2 <b>誰が東アジアの平和を壊したか</b> 渡部昇一 32 若狭和朋</p> <p>3 <b>元凶は「歴史常識のウソ」</b> 櫻井よしこ 52 田久保忠衛 52 北村稔</p> <p>4 <b>「尖閣」を招いた</b> 吉田博司 78 久保田るり子 78 山室建徳</p> <p>5 <b>だから「歴史対話」なんて要らない</b> 目黒由中</p>	
<p><b>BOOKS</b></p> <p>「春秋の筆法」(7) 高山幸武 115</p> <p>「日本の歴史」(7) 加藤伸行 92</p> <p>「北の附屬と南の獨立」 宮崎淳子 152</p> <p>「長谷川清」 長谷川清 162</p> <p>「日本人のイデオロギーを解く」 小堀江一郎 164</p> <p>「日本人の「自由」の歴史」 松本健一 166</p> <p>「島山久と司馬遼太郎」 松本健一 166</p> <p>「風雲」(7) 170</p> <p>「風雲」(8) 170</p>		<p><b>ESSAY</b></p> <p>「日本の歴史」(7) 高山幸武 115</p> <p>「春秋の筆法」(7) 加藤伸行 92</p> <p>「北の附屬と南の獨立」 宮崎淳子 152</p> <p>「長谷川清」 長谷川清 162</p> <p>「日本人のイデオロギーを解く」 小堀江一郎 164</p> <p>「日本人の「自由」の歴史」 松本健一 166</p> <p>「島山久と司馬遼太郎」 松本健一 166</p> <p>「風雲」(7) 170</p> <p>「風雲」(8) 170</p>	

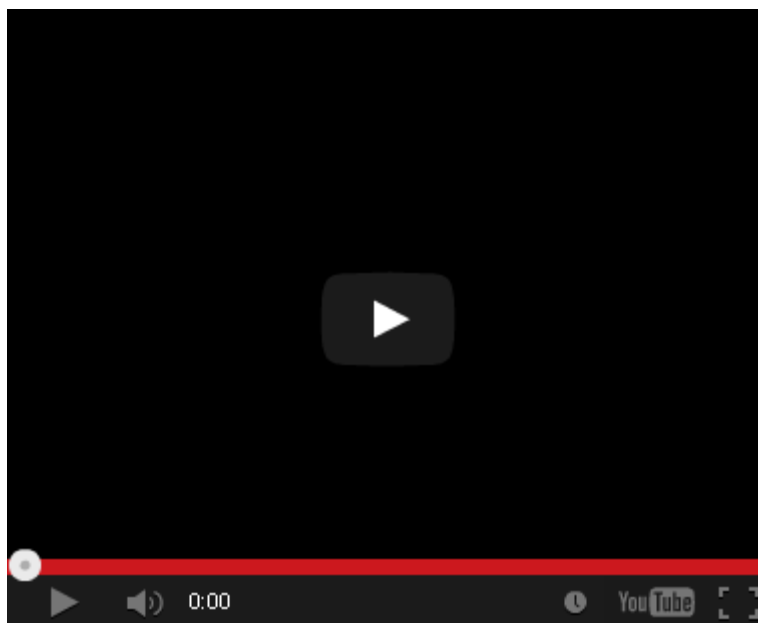
歴史通1月号の目次ページスキャン画像(クリックでHP)

日英修好百五十周年の年でもあった平成二十年十二月七日に、八十九歳という高齢のフール脚をお迎えして、墓所のある埼玉県川口市の薬林守で墓前祭を盛大に執り行うことができた。

また翌八日には、赤坂**プリンス**ホテルで**英国**大使、外務大臣参列の下で、顕彰記念式典が挙行された。**英国**海軍を代表して駐在武官が参列、海上自衛隊からは海上幕僚長、四代目「いかづち」艦長が参列、国際儀礼に則った海軍式式典が挙行されたのであった。

欧米人、特に**イギリス**軍人から「日本海軍の武士道精神」に関して聞いた逸話は、これだけではない。

マレー沖海戦が勃発したのは、大東亜戦争初期の昭和十六年十二月十日のこと。東南アジア制海権の確保をめざす**イギリス**海軍が派遣した東洋艦隊の戦艦「**プリンス・オブ・ウエールズ**」と「レパルス」を、帝国海軍航空部隊の一式陸攻と九六式陸攻がマレー半島東方沖で撃沈。当時の「作戦行動中の戦艦を航空機で沈めることはできない」との常識を大きく覆すことになる歴史的戦闘となった。

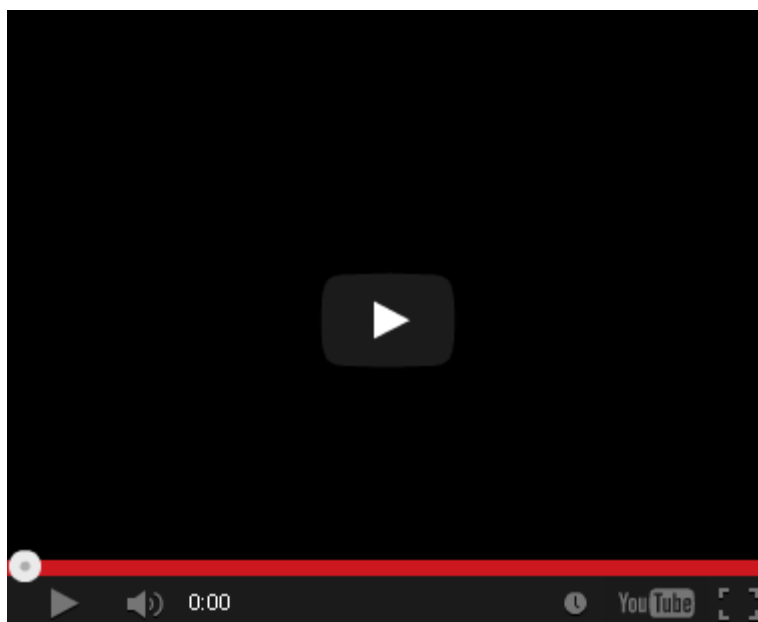


私は平成十六年六月、このマレー沖海戦に「プリンス・オブ・ウェールズ」の乗員として参加した元[英国](#)海軍士官と昼食を共にした。サー・トム・フイリップス提督に、副官として沈没直前まで仕えたグレアム・アレン元大尉である。

この席でアレン元大尉は"偉大なる日本帝国海軍"と前置きしたあと、「日本に帰ったら自分の敬意と感謝を、是非とも日本国民に伝えてほしい」と前置きして、概略以下のような体験談を述べた。

昭和十六年十二月九日、マレー半島に上陸した日本陸軍部隊の輸送船団を攻撃するため、[イギリス](#)東洋艦隊は[シンガポール](#)港を出港した。この出撃にあたって、提督をはじめ多くの士官は日本人を"黄色いサル"と蔑視していた。

なにしろ開戦前の駐日武官報告によれば「日本人は近眼で、航空適正はなく、航空機もやっと空を飛ぶ程度」とされていたのだ。アレン大尉は、前日の日本海軍の真珠湾攻撃の内容から帝国海軍航空隊には警戒の要ありと意見具申を行ったのだが、フイリップス提督は「あれは停止している艦艇への攻撃だったから成功したのだ」と取り合おうとはしなかった。



## 海軍航空隊の武士道

午後〇時四十分頃から八機の帝国海軍爆撃機による攻撃が開始され、続いて十七機の雷撃機が二手に分かれて挟み打ち状態での魚雷攻撃となった。この光景に提督は「こんな見事な雷撃を見たことがない」と茫然とするばかり。結局、被弾して沈没が避けられなくなったことから退艦を進言したが、提督はその気さえ失って艦と運命を共にしたのだという。

しかしその後、「プリンス・オブ・ウェールズ」と「レパルス」撃沈後の帝国海軍航空隊の整然たる行動が、[イギリス](#)海軍の将兵を驚かせ感激させることになる。



指揮官機が"攻撃止め"のバンクを行うと、一切の航空攻撃がやんだ。そして指揮官機は「プリンス・オブ・ウェールズ」の艦橋近くを飛行しながら、機内から拳手の敬礼を送ってきた。さらに、四隻の英国護衛駆逐艦による救助活動を一切妨害しなかったばかりか、「プリンス・オブ・ウェールズ」「レパルス」両艦の乗員を満載した駆逐艦隊がシンガポールに帰投する際も攻撃しなかったのだという。

これ以来、アレン元大尉は日本人の勇敢さ、武士道、そして英知に敬服するようになったのだ、とまで私に語ったのであった。  
(歴史通1月号、P180-P181から抜粋)



- ・教材となる「海の武士道！」
- ・恵隆之助著「敵兵を救助せよ！」武士道精神公式サイト
- ・海の武士道-The Bushido over the Sea
- ・海の武士道 DVD BOOK

## 北澤、安住は議員辞職を！

### 別の自民議員も調査 保全隊活動首相、適切と答弁

北沢俊雄防衛相直轄の防衛隊「自衛隊情報保全隊」が、防自OBの佐藤正久自民党参議議員らの講演を監視していた問題で、空自OBの宇都宮史参議議員の会合でも保全隊が参入調査していたことが分かった。佐藤氏が26日に証言した。自民党は、参院への問責決議案提出を視野に北沢を出していないのに1人だけ

# 防衛次官通達 安住氏が主導

## 政務官の反対黙殺

**自由が危ない!!**

防衛省が昨年11月、自衛隊行事での民間人による政権批判を封じる事務次官通達を出した問題で、これを主導したのは当時防衛副大臣の安住淳、民主党国対委員長だったことが26日、分かった。

複数の防衛関係者が明らかにした。通達に関する会談で広田一政務官は「この通達はやりすぎだ」と再考を求めたが、安住氏は振り切ったという。

(2面)【主張】

「自由が危ない!!」

防衛省が昨年11月、自衛隊行事での民間人による政権批判を封じる事務次官通達を出した問題で、これを主導したのは当時防衛副大臣の安住淳、民主党国対委員長だったことが26日、分かった。

複数の防衛関係者が明らかにした。通達に関する会談で広田一政務官は「この通達はやりすぎだ」と再考を求めたが、安住氏は振り切ったという。

(2面)【主張】

産経新聞1月27日1面トップの記事スキャン画像(クリックでネット記事)

## 谷垣総裁はもっと怒れ!



【赤い文民統制】防衛省に問う、守るべきは国か党か? [桜H23/1/26]



- ・自虐史観を吹き飛ばす映画「凧として愛」の拡散にご協力下さい。
- ・DVD資料については愛国女性のつどい花時計さんへ
- ・お知らせ「凧として愛」のチラシが完成しました。是非ご覧下さい。

## これが正しい歴史、日本が好き日本人は必見!

- ニコ動画版 凧として愛 [1/3](#) [2/3](#) [3/3](#)
- you tube版 凧として愛 [1](#) [2](#) [3](#) [4](#) [5](#) [6](#) [7](#)
- 注目・名作映画 氷雪の門 [1/3](#) [2/3](#) [3/3](#)
- 誇り～伝えよう日本のあゆみ～ [1/3](#) [2/3](#) [3/3](#)
- めぐみ (日本語) [1/3](#) [2/3](#) [3/3](#)
- 日本がアジアに残した功績
- 真実はどこに...



カテゴリ: 政治も フォルダ: 指定なし

コメント(33)

タグ: 歴史通1月号 恵隆之助 雷艦長工藤俊作・英米が脱帽した海の武士道 英軍・アレン元大尉 大東亜戦争マレー沖海戦 帝国海軍航空部隊 プリンス・オブ・ウェールズ レパレス

コメント(33)

コメントを書く場合はログインしてください。



Commented by **花うさぎさん**  
・イベントガイド 村田春樹氏のメールから

2011/01/27 08:24

【西川京子先生講演会:「女子力」が日本を救う!】

- 会場:【武蔵野公会堂ホール】吉祥寺南口から2分・丸井デパート正面左隣
- 日時:1月28日(金曜)・13時15分開場・13時45分開演
- 参加費:一般1000円・学生500円

■第1部:西川京子先生講演『「女子力」が日本を救う!』『男女共同参画社会との美名の欺瞞・家族の絆が日本復活の原点』(60分間)

※休憩10分間

■第2部:対談・西川京子先生-水間政憲『永田町に求められる「女子力」の展望!』(30~40分間)

■第3部:質疑応答(30分)

- 問合せ先:090-5560-9728(担当・ミズマ)
- 協賛:NPO法人・家族の絆を守る会(FAVS)、そよ風



Commented by **tourokuradさん**

2011/01/27 08:37

花うさぎさん こんにちは  
博士の独り言から  
朝鮮人**民主党** 16  
2011/01/27(木) 08:00:04 [**民主党**]  
常軌を逸した「答弁」の本質は

上記 ブログにて様々な論説がなされている。北澤スパイ部隊の発端は防衛**次官**通達に他ならない。言論統制を糊塗するために事をなした。世間の評判の悪さに更に嘘をつく、まるで幼児性をそのまま見せている。**民主党**議員の質の悪さはここでも明らかで、「人間の屑」と言われる所以である。

安住**国対**委員長は政治家としてやってはならないことをしたのだ。これが日本国に及ぼす影響に思い至る事もなしに、

公人たる者が私怨に駆られて公達を出したのだ。その浅はかさは何よりも許しがたい。



Commented by **pioneer48さん**

2011/01/27 08:45

安住という奴は、野党時代からテロ朝等のTV番組で

チャラチャラしている嫌な野郎だと思っていましたが

北沢と組んでこんな事をやってたのですね。

後、野党時代に参院防衛委員会理事だった白真勲、福山哲郎

の元朝鮮人も絡んでいるかもしれません。(怒)



Commented by **花うさぎさん**  
To tourokuradさん おはようございます。

2011/01/27 09:24

> **民主党**議員の質の悪さはここでも明らかで、「人間の屑」と言われる所以である。

さすがは博士ですね。この男、日本人のメンタリティーは持っていないようです。

というか一人の人間・大人としての見識、常識もなく、わがままなガキがそのまま大きくなって何故か国会議員、それも重職に就いてしまった、というレベルでしょう。



Commented by **花うさぎさん**  
To pioneer48さん おはようございます。

2011/01/27 09:27

>後、野党時代に参院防衛委員会理事だった白真勲、福山哲郎

>の元朝鮮人も絡んでいるかもしれません。(怒)

2011/01/27 09:29

本当に民主党の国会議員の出自を洗い直す作業が必要だと思えますね、ここまで来ると。

この件では自民や野党は一步も引いてはいけません。これだけ産経が頑張っているのですから、「根性見せろ！」と言いたいです。



Commented by [にゃんこせんせい](#) さん

おはようございます。

海軍の敵戦艦への敬礼・・素晴らしい人間性を持った日本人・・朝から嫌な記事(安住某の非礼な振る舞い)と対照的ですな・・

過日、ヒストリーチャンネルだったと思うのですが、第二次大戦初期の頃のゼロ戦搭乗のパイロットを称えていた番組がありました。アメリカの製作でしたが・・空の戦いに置いて、当時ナンバーワンの日本人ゼロ戦パイロットが、応戦の挙句、アメリカ機が故障で飛べない撃てない・・となった時、敬礼をして去って行った・・その後も、そのゼロ戦パイロットは、アメリカ兵を散々悩ませたそうです。

その素晴らしい方のお名前も忘れてしまったのですが、対戦したアメリカ兵の一人は、戦後ずっと！そのゼロ戦パイロットと交友を続けた・・

アメリカ機は、銃弾が貫通しないように、風防ガラスから機体まで、ゼロ戦の4倍の機体の厚さでカバーしていた・・それなのに、ゼロ戦パイロットは死も恐れず勇猛果敢だった・・そして、素晴らしい武士道を持っていた・・

その精神を、心を忘れてしまったような日本人が増えてしまった事に器具致します・・。



Commented by [にゃんこせんせい](#) さん

追伸・・失礼致しました。

>器具致します・・。

-----  
<危惧致します。>・・の間違いでした。

2011/01/27 09:31



Commented by [花うさぎ](#) さん

To [にゃんこせんせい](#)さん おはようございます。

>海軍の敵戦艦への敬礼・・素晴らしい人間性を持った日本人・・朝から嫌な記事(安住某の非礼な振る舞い)と対照的ですな・・

本当ですね。このエントリーは以前から予定していたものですが、安住のニュースは昨夜ですから(^.^)。

>そして、素晴らしい武士道を持っていた・・

素敵な話をありがとうございます。戦後ずっとというと、ひょっとしてエースの坂井三郎氏のことかな？

> その精神を、心を忘れてしまったような日本人が増えてしまった事に器具致します・・。

情けないのと、先人に申し訳ない思いで一杯です。



Commented by [すずめめだか](#) さん

花うさぎさんの、谷垣総裁よもっと怒れ！に触発され自民党のホームページに書き込みしてきました。

”[自民党](#)は解散できるYESかNO”を見かけ投票してきました。

58人がYES16人がNOだったかな。

(うろ覚えで細かい数字は違っているかも)

[自民党](#)には解散の旗を大きく振っていただきたい、そのための後押しをしました。

2011/01/27 11:00





Commented by **花うさぎさん**

2011/01/27 11:44

To すずめめだかさん こんにちは。

>”自民党は解散できるYESかNO”を見かけ投票してきました。

>58人がYES16人がNOだったかな。

へえ～私も覗いてきます。

>自民党には解散の旗を大きく振っていただきたい、そのための後押しをしました。

ありがとうございます。もっと果敢に攻められないですかね？



Commented by **ef5861jaさん**

2011/01/27 12:50

花うさぎ様

このようなすばらしいエントリーのコメントにふさわしくないのですが、

>「与謝野氏入閣は朝日新聞の進言。読売も歓迎」

[http://www.news-postseven.com/archives/20110124\\_10793.html](http://www.news-postseven.com/archives/20110124_10793.html)

週刊ポスト2011年2月4日号に掲載されています。

>改造前に総理が最も憂慮していたのはメディアの風当たりが強くなっていることだった。そこで昨年末に各紙の幹部とお忍びで会談を重ねた。中でも総理が信頼する朝日の編集幹部は、消費税引き上げとTPPへの参加、小沢切りの3点セットを断行すれば菅内閣を社をあげて支援すると約束して、与謝野氏起用を強く進言した。読売がこの人事を歓迎するのは想定内だったが、“天下の朝日”の後押しが、迷っていた総理を動かした。

マスゴミは早く退場を！！



Commented by **yohkanさん**

2011/01/27 13:55

「海の武士道」素晴らしいです。つい感激でうるうるしてしまいました。こういうことこそ、子孫に伝えていかなきゃいけません。

激しい闘いを経て、帝国陸海軍の強さ、勇敢さ、愛国心と武士道精神をしっかり認識し、敬意を持っている旧軍人で、英米ともに多いですね。支那軍はひたすら逃げ回ってたせいか、まともに日支事変を語りませんが、彼らにしても日本軍の強さは畏怖の対象だったとか。

先人が立派に闘ってくれたお蔭で、わが国に対する賞賛や敬意があるんですね。本当に有難いことです。感謝しなきゃ罰当たりです。

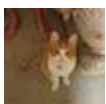


Commented by **iza1824さん**

2011/01/27 14:49

花うさぎさん こんにちは、

pioneer48さんに強く同意します。北沢一安住を早く我々の「out of our sight - 視野の外」に追い出しましょう。しかし同じく pioneer48さんの御意見ですが「元朝鮮人」には異論を呈します。「現朝鮮人」です。



Commented by **にゃんこせんせいさん**

2011/01/27 15:07

To 花うさぎさん

早々にお返事ありがとうございます。

>素敵な話をありがとうございます。戦後ずっとというと、ひょっとしてエースの坂井三郎氏のことかな？

-----

そうです！99%坂井三郎氏だだと思います。現代のアメリカ人も大絶賛しておりました。

家族で靖国に詣でて、本物の零戦を見て、尊敬の念が増しました。息子達は一様に『こ



んなので飛んでた? 戦っていた? 昔の人ってすげえ~俺らじゃ絶対にできないわ..』と..

2011/01/27 15:48

>> その精神を、心を忘れてしまったような日本人が増えてしまった事に器具致します..。

>

> 情けないのと、先人に申し訳ない思いで一杯です。

-----  
明治時代の祖父に育てられたにも拘らず、正しい日本人の姿勢すら忘れてしまっている私も肝に銘じて行きたいと思います。



Commented by **iza1824** さん

01/26/2011のユーチューブ、昨日は忙しかったので、後日見ようと思い、今トライしましたが、見れません。こんな事が有るのですね? 多分それらを快く思わない有る政党の回し者の処置?

もうどんな事しても手遅れだと思いますよ。「管氏」自身に「人徳」ゼロと判断が下されたのですから。。。



Commented by **花うさぎ** さん

To ef5861jaさん こんにちは。

2011/01/27 15:48

>このようなすばらしいエントリーのコメントにふさわしくないのですが、

いえいえ、ご遠慮なく。

>>天下の朝日”の後押しが、迷っていた総理を動かした。

情報ありがとうございます。酷いですね(^\_^;)。

朝日の後押しならこちらは徹底的に叩かねばなりませんね。しかし、ほんと~~~~に軽い総理ですね。



Commented by **花うさぎ** さん

To yohkanさん こんにちは。

2011/01/27 15:53

>こういうことこそ、子孫に伝えていかなきゃいけません。

この動画はつい数年前に明らかになったばかりですからね。教科書で教えるべき内容でしょう。

>敬意を持っている旧軍人で、英米ともに多いですね。

はい。戦艦三笠を再建したのがアメリカのニミッツ元帥ですから、当時はお互いが戦いながら認め合っていた部分があります。

支那軍はひたすら逃げ回ってたせいか、まともに日支事変を語りませんが、彼らにしても日本軍の強さは畏怖の対象だったとか。

>感謝しなきゃ罰当たりです。

本当ですね。いまそういうことを一番知らないのが日本人でしょう。



Commented by **花うさぎ** さん

To iza1824さん こんにちは。

2011/01/27 15:54

> pioneer48さんの御意見ですが「元朝鮮人」には異論を呈します。「現朝鮮人」です。

案外と本当にそうかも知れませんか?



Commented by **花うさぎ** さん

To にゃんこせんせいさん こんにちは。

2011/01/27 15:56

> そうです！99%坂井三郎氏だったと思います。現代のアメリカ人も大絶賛しておりました。

2011/01/27 16:00

そういう話は嬉しいですね。

> 家族で靖国に詣でて、本物の零戦を見て、尊敬の念が増しました。

いいですね～(^^)。

> 息子達は一様に『こんなので飛んでた？戦っていた？昔の人ってすげえ～俺らじゃ絶対にできないわ…』と…

世界から恐れられた「[ゼロ戦](#)」ですよ。

> 明治時代の祖父に育てられたにも拘らず、正しい日本人の姿勢すら忘れてしまっている私も肝に銘じて行きたいと思います。

いまからでも遅くはありません。日々勉強ですから。



Commented by [花うさぎさん](#)  
To [iza1824さん](#) こんにちは。

>01/26/2011の[ユーチューブ](#)、昨日は忙しかったので、後日見ようと思い、今トライしましたが、見れません。

これは青山繁晴氏アンカーの動画のことですか？

私も朝早く見ようと思ったら既に削除されてました。早いですね(^^;)。



Commented by [iza1824さん](#)  
花うさぎさん、

2011/01/27 17:33

いえ、貴ブログ 1/26/11の[ユーチューブ](#)を見ようとしたのです。ロス近郊の息子に電話して『TeamViewer』ってソフトを入れてロスから彼のマウスが私のパソコンの画面に入り込むという信じられない方法で解決してくれました。このi-Macは、[ユーチューブ](#)を見るには、右クリックして「[ユーチューブ](#)を見る」をクリックするそうです。

全部見れるようになりました。本日の「海の武士道」も見ました。感激しました、有り難う御座いました。日本人の誇りです。しかし、[民主党](#)は、「埃の党」です。



Commented by [tropicassoさん](#)  
花うさぎさん、こんばんは。

2011/01/27 19:51

このエントリー声を詰まらせずにはいられない、とても佳い[英国](#)海軍軍事の実話ですね。何時も感謝・感謝です。私はこういう類には滅法弱いのです。

さて、日本でも[民主党](#)や空き缶政権には遂に「愛想が尽きた」という雰囲気を感じますが、外地ではその度合いはもっと強いですね。

こちらでは未だ、何だらかんたらで「新年会」をやってまして、出る話題は「[民主党](#)って酷いね」ということが殆どですよ。

私も右翼で知られていますので(^^;その話題に更に油を注いでいますよ！でも、頭から否定すると隠れ民主がいそうなので自制してます。

最近、一番分かりやすいキーワードは反日なのか親日なのかがすべてだと言うと、多くの人は案外すつと納得してくれます。

親日的な中国人や[韓国](#)人なら日本に住んでもらっても構わないですよ。

しかし、住まわせて戴いておきながら、日本は嫌いだ、反皇室だ、反日本文化だ、反国旗・国歌だと言うのは一般常識として通りませんよという言い方は結構説得力ありますね。そういうことを外国人参政権だと男女別姓だのを支持する[民主党](#)政権は売国である

と。相手に乗ってきたら、共同戦線を張って保守陣営を固めています。

2011/01/27 20:42

こういうスタンスで真正保守系のシンパを作る小さな努力を外地でしています(^);



Commented by **花うさぎ** さん  
To [iza1824さん](#) こんにちは。

>このi-Macは、[ユーチューブ](#)を見るには、右クリックして「[ユーチューブ](#)を見る」をクリックするそうです。

へえ~知りませんでした。

>本日の「海の武士道」も見ました。感激しました、有り難う御座いました。日本人の誇りです。

ありがとうございます。このDVDは「凜として愛」とともに、歴史授業の必修に組み込んで欲しいですね。

>しかし、[民主党](#)は、「埃の党」です。

がはははははは(^.;。



Commented by **花うさぎ** さん  
To [tropicassoさん](#) こんにちは。

2011/01/27 20:45

>私はこういう類には滅法弱いのです。

私もそうなんですよ。

>最近、一番分かりやすいキーワードは反日なのか親日なのかがすべてだと言うと、多くの人は案外すっと納得してくれます。

ほお~。

>こういうスタンスで真正保守系のシンパを作る小さな努力を外地でしています(^);

ありがとうございます。見事な正論ですよ。この書き込みを[民団](#)に送りたいくらいです(^ ^)。



Commented by **katachi** さん

2011/01/27 21:29

安住ってNHK上がりでしょう。

なんだか底が浅いよね。

先を見通せず目先の事しか解らない人間にしか見えない。

しかもそれがズレた見解で、スパイモドキは嬉々として機転が利く。

民主の人材って先見性の無いガラクタばかり。



Commented by **花うさぎ** さん

2011/01/27 22:05

To [katachiさん](#) こんにちは。

>安住ってNHK上がりでしょう。

ああ~そうでした。その時から反日だったわけですね。

>しかもそれがズレた見解で、スパイモドキは嬉々として機転が利く。

>民主の人材って先見性の無いガラクタばかり。

上手い。なんだか小学校の学芸会で「政治ごっこ」をやっているのりですね。



Commented by **hastuyama** さん

2011/01/28 05:43

>一人の人間・大人としての見識、常識もなく、わがままなガキがそのまま大きくなって何故か国会議員、それも重職に就いてしまった、というレベルでしょう。

2011/01/28 07:48

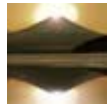
この安住といい、能無し菅、仙谷といい、タチの悪いガキが育ちが悪いまま大きくなった印象を受けます。

こいつらの親は、祖先に対しどう申し開きをするつもりなのか・・・と単純に思います。

やはりプロ学生運動家は、公衆の面前で徹底的に論破し、その場で切腹でもさせないといけないのかもしれないね。

だが、切腹と言うのは武士の作法ですから、チョン公相手ではチョン伝統の全身の骨を折ってから四肢解体ですかね。オー ヤダヤダ

チョン・アルの極悪非道さを、日本人が見習う必要はありませんが、こいつらには、きっちり大人として責任を取ってもらう必要があります。



Commented by **tourokurad** さん

花うさぎさん こんにちは

恵隆之助 氏のお仕事に安住という男は、狭量なカスだ。

朝起きて、ネット検索をして

佐藤正久代議士には応援メールを  
北澤氏にはクレームメールを入れた。

yohkan さん の意見に同意します。

> 帝国陸海軍の強さ、勇敢さ、愛国心と武士道精神をしっかり認識し、敬意を持っている旧軍人

現代の武人もかくあれと願います。



Commented by **花うさぎ** さん

To hastuyamaさん おはようございます。

2011/01/28 08:16

>この安住といい、能無し菅、仙谷といい、タチの悪いガキが育ちが悪いまま大きくなった印象を受けます。

まったくその通りですね。

>だが、切腹と言うのは武士の作法ですから、チョン公相手ではチョン伝統の全身の骨を折ってから四肢解体ですかね。オー ヤダヤダ

うわ～(^^;)。

>には、きっちり大人として責任を取ってもらう必要があります。

御意！どちらにしても天国には行けず、地獄のえんま様が手ぐすね引いて待っているでしょう。



Commented by **花うさぎ** さん

To tourokuradさん おはようございます。

2011/01/28 08:17

>佐藤正久代議士には応援メールを

>北澤氏にはクレームメールを入れた。

おお～早速ありがとうございます(--)。

>現代の武人もかくあれと願います。

せめて我々だけでも実践したいものですね。



Commented by **書道家syuun** さん

戦艦プリンス・オブ・ウェールズは、その年の5月にドイツポケット戦艦ビスマルク号を撃沈しています。(形式上)

戦況は、日本の雷撃機と同じように複葉機のソードフィッシュ雷撃機によって、舵を破損して直進出来なくなり致命傷となりました。

2011/01/28 12:12

但し、日本軍はプリンス・オブ・ウェールズを魚雷で仕留めましたが、英軍の時は魚雷は



ほとんど当たりませんし被害も軽微。

酷いのは、英軍はビスマルク号の乗員(2206名)を115名救助したところで中止。  
米軍などは、輸送船の救命ボートまで銃撃しますから日本軍というのは希有でしたね。

その他、零戦に関しては「祖父たちの零戦」が詳しいです。

そしてその本に書かれているのは、坂井三郎氏の件はほとんど嘘に近いそうです。



Commented by **花うさぎ** さん

2011/01/28 13:19

To 書道家syuunさん こんにちは。

>米軍などは、輸送船の救命ボートまで銃撃しますから日本軍というのは希有でしたね。

その米軍は明らかに国際法違反でしょうが、当時は「それがどおした」の世界でしょう。

>その他、零戦に関しては「祖父たちの零戦」が詳しいです。

>そしてその本に書かれているのは、坂井三郎氏の件はほとんど嘘に近いそうです。

そうなんですか？情報ありがとうございます。



Commented by **pioneer48** さん

2011/01/28 20:26

To 書道家syuunさん

>

>そしてその本に書かれているのは、坂井三郎氏の件はほとんど嘘に近いそうです。

その内坂井氏の人間らしい部分を拙稿で上げようと思っていましたが

あの件は嘘なのですか？

何故なんでしょう？